小山乃里子の
華麗なる男のインタビュー

■第23回■

中平 邦彦

〈神戸新聞論説委員〉

育児は胎児のときからはじまっている

将棋の観戦記者として知られる中平さんがパルモア病院の赤ちゃん達の15年目の卒業式に偶然出席。それがきっかけで「パルモア病院日記」を執筆。今日はノコさんと真剣に医療問題を語り合うひとときになりました。

★物言わない赤ちゃんに代わって語る

ノコ すごくいい本だね、これは。本当におもしろい。

中平 神戸でこんな先生がいるというのを知らなかった。お産とお医者さんというたら、一番縁のないところやからね。たまたま15年目の同窓会をのぞいてみてびっくりして、それで取材を始めたら、本物の医者とは何かとか、つぎつぎ問題が出てきた。

ノコ すごい人がいるね。パルモア病院の名前は知ってたけどね。産科と小児科が連携していなかったというのも知らなかったしね。当然つながってくると思うもんね。

中平 お母さんが子供を産む時に、大層なことだと思ってない。イザヤ書に〝産みの苦しみ〟という言葉があって、母親の陣痛の苦しみを示しているんだけど、本当は子供の方が大変なんだよ。

ノコ 産まれる苦しみ。

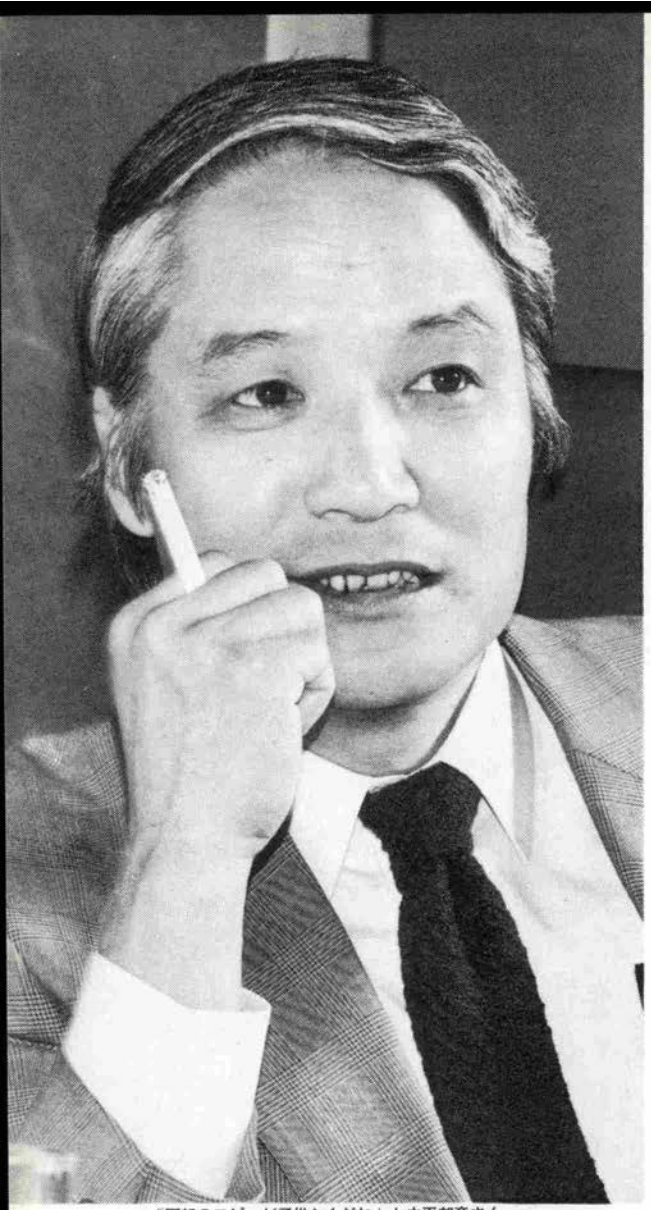
中平 子供の方が危ない。生きる力がなかったということで闇から闇へと葬られる、ということを世界中で何百年、何千年もやってきた。一番大切なことをないがしろにしていたことに三宅先生が気がついて、やっと30年前に始めた。

ノコ 私なんかよく無事に生まれてきたな、と読んでて思った。

中平 母親の状態が悪いと子供の死亡率が高い。東南アジア、アフリカは今でもたくさん亡くなっている。医学がものすごく進歩したから、先天性の小児マヒなんかはずい分減った。古典的なジフテリア、百日咳などもなくなったかわりに、母親のストレス、環境の悪化で情緒不安定、自閉症、それにいじめの問題につながってきているね。むしろ、身体の問題よりも心の問題が大きくなって。母親も育てる自信がないし、核家族で相談する相手もいないから、赤ちゃんダイヤルにものすごく電話が殺倒する。車の免許をとるには国家試験がいるけど子供を産むのに資格試験はいらないからね。あっさり産んでフワッと離婚して乳児院に預けてしまう。赤ん坊はモノを言わないから、誰かが代わりに文句を言ってやらなければいけない。赤ちゃんのために、そんな気がする。それをやったのが三宅先生。それと、いま、三時間待たされて三分の診察、検査、検査でいっぱいの薬をもらって。そんなのが医療だと思われているけれども、違うわけ。

ノコ それが普通に思われているからね。おかしいと誰も言わないし。

中平 医療制度も悪いけど、患者も悪い。患者が医者を



「両親のコピーが子供なんだね」と中平邦彦さん

育てていかないと。大学でも実技を教えるばかりだから。

ノコ　医者もそうだけど、母親もそうだもんね。結局、子供をどう育てるか、なんて教えられないでしょう。

中平　そういうことを行政もやらないし、医者もやらないし。やったって金にならないからやらないわけ。相談よりも検査の方がよっぽど保険点数高いからね。それをこの三宅先生は周産期教育病院として母親を教えている。母親が良ければ絶対いい子に育つ。しかも産んだ後もいつでも相談に乗ってるしね。人のために尽くして生きるキリスト教の精神を実践してるんだね。

ノコ　でもなかなか出来ないよ。そこまでキリスト教がしみついている人もいないしね。この本はわあっと読めるね。

中平　お母さん方に読んで欲しいね。知らないっていうことは怖いからね。とっつきは悪いけど読み始めたらおもしろいと思う。

ノコ　パルモアっていう名前は結構知られているよね。

中平　口コミで広がっているからね。ここで産まれた人が結婚して転勤して岡山や九州に行っても、ここに帰ってきてお産をする。やっぱり顔を知ってる安心感だね。

★将棋の棋士も赤ん坊みたいなもの

ノコ　書き上げるのに3年かかった。

中平　取材も休みの日しか行けないし、書くのは夜中だもんな。僕が将棋の方をやっているっていうのを知ってる人は多いけど、お産の方を…

ノコ　知ってる人いないもんね。私びっくりしたよ(笑)

中平　(笑)こっちもびっくりしたよ。

ノコ　中平邦彦著。また何を書いたんかなと思ったもん。

中平　将棋指しに言われた。〝おまえ、何や、これ。いつの間にこんなんやったんや、将棋ばかりや思ってた〟って。それで言い返した〝将棋の棋士も赤ん坊みたいなもんやんか〟(笑)

ノコ　(笑)ほんとに。

中平　そういやあ、そうだなあって、向こうも笑ってたけどね。あれも純真やし、やること子供に似てるよ。

ノコ　そうやね。

中平　だけど、自分が知らないものは、かえってやりやすいのかもしれない。自分に子供がいたら、むずかしいから、やめてたかもしれない。ノコだって、子供を持ってる母親に〝子供を持ったこともないから、そんなこと言う資格がない〟と言われたら、一言もない。だけど、物事っていうのは、本当はそんなもんじゃないんだよな。産んだから詳しいってわけじゃないし。

ノコ　子供の育て方なんていうのは、わかんないけど、客観的に観れるからね。

自分が知らないものは客観的に観れるね

中平　その方が正しいこと言えると思う。

ノコ　PTAの講演で呼ばれて行って、知識で仕入れたことや、実感として子供を見てて腹立たしいこと言うじゃない。そうしたら、いいお話をありがとうございます、って言われるけど、そんなこと、自分達が知ってなければいけないことなのに、と思うけどね。

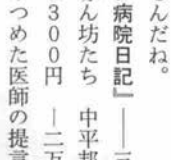
中平　家にばかり居て、あまりお勤めの経験とかない人は、社会的な訓練が出来てないために、子供との距離感というのがわかりにくいからね。そういう人は、子供が少し大きくなると馬鹿にされる。だから、子供が三歳ぐらいから父親が育児に参加しないと駄目だと、お産の時、お父さんと一緒に来いって三宅先生は言う。そこで聴き取りをやって、どういう家庭か、性格をつかむ。神経質な父親とのんびりしたお母さん。子供はそういう個性を受け継ぐわけ。コピーみたいなもんで、そうすると扱いがわかるでしょう。それをやらないで小児科の医者が子供を見てきたわけ。本当は子供は、胎内にいる時から見ないと駄目。新生児は目が見えないと思われていたけど、抱いてオッパイをやっている時に顔を見るのに、ちょうど焦点が合ってるんだって。

ノコ　へえー。ほんと。

中平　ものすごく精巧に出来ている。だから母乳をやれって三宅先生は言う。つまり、栄養があって免疫性があるから病気にならないっていうのが一つ。もっと大きいのは、あんなあったかい35度の羊水に浮いてて、胎盤で保護されているのに、急に狭い所を命からがら出て来たら酸素欠乏。血液から酸素を採っていたのを空気から採らなきゃいけないから、苦しまぎれにオギャーと泣いて肺に空気を入れる。それで急に冷やされ、次は何かといえば、人がたくさんいて、わけのわからない世界でしょう。その時に何を探すかっていったら母親の声。

ノコ　胎内でずっと聞いてた声ね。

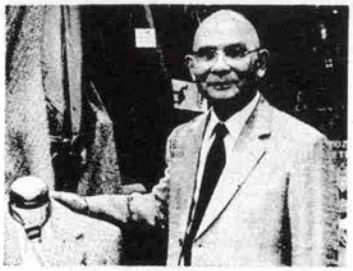
中平　それを三日も四日も新生児室に置いて、会わせなかったら、子供の不安は収まらないでしょ。情緒がものすごく揺れる。だから早く会わせないといけない。異常がなければ、お乳が出なくても抱かせる。そうしたら安心する。母と子の相互作用というのは同じ血でつながって、同じ呼吸をしてたから、引き離すというのは怖いことなんで、母乳で育てて、おんぶにだっこにしろと母親に教育するんだね。



『バルモア病院日記』——三宅廉と二万人の赤ん坊たち　中平邦彦著　新潮社　1300円　—二万人の生命誕生をみつめた医師の提言—

ノコの一言　中平ちゃんとはもう20年来のつきあい。酔っぱらった顔しか知らなかった。何年か前「棋士　その世界」を出した時、仕事してるんだなと思った。今度の本を読んで、別の顔を見る思い。すばらしい本です。

ハイセンスな紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店
神戸・元町４丁目 ☎(078)341—7290

こんにちは赤ちゃん

若山雄一郎くん／新宿区下落合
「しゅっぱーつ！」(満1才をむかえて…)

芦屋 柿沼産婦人科

芦屋市大枡町１番18号
芦屋保健所東隣
☎ 芦屋 (0797) 31—1234 代表

演奏会でエレクトーンを弾く洋子さん

★神戸を福祉の街に〈155〉

さをりの仲間と親子展

橋本　明
〈社団法人家庭養護促進協会事務局長〉

「評判はすごくいいですよ。とくに年配の奥様方に好評ですね」と、ブティック「アンジェラス」の店長澤嶋圭司さん(25)は私が店を訪ねると開口一番こう言った。

三宮駅から北へ歩いて約15分、北野坂のキャラバンの道路西向い、クラタ11号館内にあるアンジェラスの店の一角にひときわ色彩の目立つ商品が並んでいる。さをり織りで仕立てたコート、ジャケット、スカート、ポシェット、子ども服等がひときわ目を引く。これらの商品の布地がちえおくれという障害をもった人たちの手で織られたものだという事を知っている人はまずいないだろう。

鈴木都・洋子さん親子

経営者の澤嶋陸代さんは、昨秋「北野坂ギャラリー」で開かれていたさをり織りの作品展をたまたま通りがかって目を留め、その魅力にひきこまれ、店のオープンと同時にさをり織りを店におくことにした。

塩屋の高台にある公団住宅の一室を訪ねた。毎週土曜日の午後、この一室でさをり織りの教室が開かれている。習いに通ってくるのは垂水区にある精神薄弱者通所授産施設「神戸光生園」の園生や養護学校の生徒、卒業生などである。指導しているのは昨秋「北野坂ギャラリー」で作品展を開いた鈴木都(46)、洋子(20)さん親子で、洋子さんはダウン症という障害をもっている。鈴木さんがこのさをり織りを知ったのは娘の洋子さんが明石市の神大付属養護学校高等部に在学中、担任の先生に本をみせてもらった時で、一昨年の秋から梅田にある現代手織協会会長の城みさをさん(68)の教室に親子で通い、さをり織りを勉強しはじめた。さをり織りは15年程前、城さんが考案したもので、織り糸を自由に選べて、色調や織り目、織

り幅にとらわれず、織り手の個性が表現でき、また、織り機もコンパクト（パイプ製一台約五万円程）で操作も簡単なため障害者に向いている。

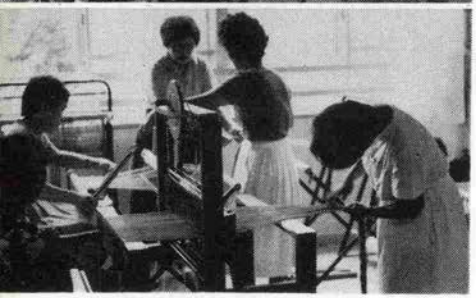
神戸光生園では障害者の訓練に垂水区社会福祉協議会の援助でさをり織りの織り機を導入し、昨年九月から鈴木さんたちの指導で週に二回障害者にさをり織りを教えるようになった。さをり織りを習うようになってから「ものも言わないし、箱折りもできず、イライラしていた子が信じられないようないい物を織るんですよ。自分に合ってたらうまくなりますね」と鈴木さんはでき上った布地を見て驚かされることが多いという。

一般の人は既製品に近い平凡なものしか作れないが、ちえおくれの人たちは感性のおもむくまま自由にのびのびと織っていくのでびっくりするような面白いものができることがあるという。

指導のポイントとして鈴木さんは「まず好きになってもらうために、一年間はほめる以外には何も言わない」ことにしている。障害者は叱られることが多いので、ほめてもらえると自信がつく。この自信をもたせ、はげましていくことが何よりも大切だと考えている。「知らない方がいいものができる」と思っているので教えるよりも個性を引き出す方に重点をおく。アンジェラスの澤嶋さんも「織る技術よりも色彩感覚が魅力」といい「突拍子もない配色がいい。加工には色の良さがでるように工夫しています。同じ物が二度とできないから面白い。夏頃から少しづつ品物が動くようになりました。冬物が夏に売れるんですからね」とさをり織りの魅力を話す。大丸前の永田良介商店にも格調高い家具のなかにさをり織りのクッションや壁飾りが置かれてあり、少しづつ売れている。「障害者が作ったものだから、という同情からではなく作品そのものを認めて買っていただけるのがとても嬉しい」と鈴木さんはいう。

娘の洋子さんも感性豊かに育った。母親といっしょにさをり織りを他のちえおくれの人たちに教えながら、楽団〝あぶあぶあ〟のメンバーとしてエレクトーンの練習やコンサートへの出演にも忙しい。母親の都さんは「親の立場として、障害児にとって趣味が一つ増えたということがすごく嬉しい。〝あぶあぶあ〟も仲間をつくって始めたのですが、これからもさをり織りを通して仲間づくりをしていきたい」と夢をふくらませている。垂水福祉事務所長の日下知久さんも「さをり織りを通して障害者が個性をのばし、可能性をひらいていってほしい。できれば全国にひろげていきたい。」と大きな期待を寄せている。

鈴木さん親子はこの11月に仲間と共にさをり織りの親子展を開く。この機会に多くの人たちに作品展をみてほしい。

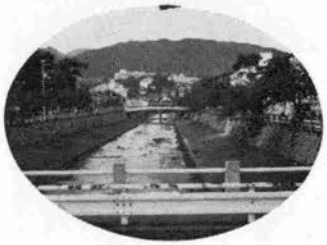


上／アンジェラスにて店長の澤嶋圭司さん
下／さをり織りを習う皆さん（塩屋のホームで）

「第2回鈴木　都・洋子　さをりの仲間と親子展」
●日時／61年11月14日(金)～11月20日(木)　午前11時～午後6時30分●場所／クラタ11号館ブティック・アンジェラス（中央区山本通2－14－26）

●KANSAI のステキな街角から

芦屋通信



★今、注目！ ヒト、モノ、自然がアートする街

〝高級住宅街〟から〝生活空間〟へと、イメージチェンジを図りつつある芦屋に、また一つ新しい名所が誕生した。十一月一日に、国鉄芦屋駅前にオープンした「ラポルテ」。レンガ色の本館を中心に、銀行やマンションなどの西館、シティホテル竹園の三館が並んでいる。

本館三階のコミュニケーションフロアに造られた〝ラポルテホール〟は、ステージが移動式なので、映画会や講演会、絵画展、ダンスパーティなど、様々に利用できる多目的ホールだ。利用申込みは一年前から受付けている。

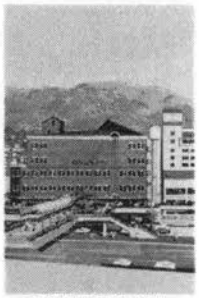
コミュニケーションフロアのもう一つの呼びものは、ニューメディアコーナー。地域情報センターやキャプテンシステムなどを整え、二十一世紀に向けて、用意は万全だ。ラポルテのオープニングイベントの主なプログラムは次の通り。11／1～12「現代アートエキスポ芦屋'86」ラポルテホールにて。日本のアーチストや、タレント・文化人の作品、一般公募の作品を合せて展示。特別イベントとして、池田満寿夫氏の講演会も予定。

11／1～12「オープニングデコレーションと記念セール」ラポルテ全館で。〝2001年メッセージパネル展〟や、生け花の展示など。

■ラポルテ全館 10：00～20：00 定休第三木曜 ☎0797－38－2500

★〝海と山の見えるシティホテル〟としてお目見えしたのが「ホテル竹園」。二三〇台収容の駐車

建築中のラポルテ


ラポルテ完成予想図

スタンダードジャズに酔って
JAZZ and WHISKY
シェルブール Cherbourg SCREEN MUSIC CHANSON
阪神芦屋駅山側 ☎(0797)23－0322

GEM·K
芦屋市朝日ケ丘町28－23
イル・グリージオ 1F
☎(0797)22－6000

輸入調理器具 イムラ
アメリカのトップブランド
ビタクラフト
芦屋市朝日ケ丘町28－23
イル・グリージオ 1F
☎(0797)31－8883

G
G.Klimt COLLECTION
株式会社 クリムトコレクション
芦屋店 イル・グリージオ 1F
☎(0797)22－1151
六本木店 ファーストビル 2F
☎(03) 401－8158

場があるので、車で訪れても大丈夫。外国の方にも楽しんでいただこうとパラボラアンテナを取付け、衛星放送も即時にキャッチできる。

又、阪神間では初めてという〝レディスサウナ〟が、九階にあり、窓の向こう、海を眺めながら、気分までリフレッシュ！　さっぱりと汗を流した後はバーラウンジで、ちょっとリッチにグラスを傾ければムードはもう最高潮。

ホテルタケソノ完成予想図

■ホテル・タケソノ・アシヤ
☎0797－31－2341

生活の中にアートを

「ギャラリーユー」がオープンして丸4年。〝アートコーディネーター〟松本さんが、暮しに合う絵をアドバイス。

■阪神芦屋駅山側　12：00～19：00
定休月・火☎0797－32－5519

心をこめてます

パンで有名なビゴがレストランを開いた。フランス料理は「高級」のイメージを打ち破り、フランス家庭料理を味わえる。

■レストラン・ビゴ　岩園町1－24　8：00～10：00　定休月曜日　☎0797－22－5336

★ルナ・ホール（芦屋）は関西の文化ゾーン

独特な円型劇場として広く知られている芦屋ルナ・ホールに、今年から、芦屋ルナ・ホール協会が誕生し、〝芦屋発〟をメイン・テーマに、芦屋でしかできない、独特の演奏会や御芝居をプロデュースして行くことになった。

芦屋から、新しい社会現象を起こすべく、関西だけでなく関東にも人材を求め、色々な分野にチャレンジ。来年のルナホールに、乞う御期待!!

芦屋ルナ・ホール

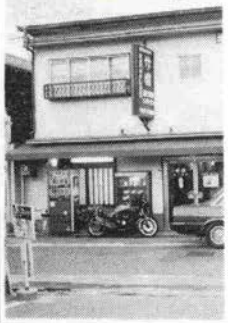
Picturesque Collection of Europe
JUKODO
ヨーロッパ家具　インテリア工芸品　アンティック　ジュエリー　ギフト雑品　バッグ　レディスウェア　メンズウェア　毛皮コート
株式会社寿光堂 〒659 芦屋市業平町2番10号
☎0797－32－5535

"呼吸する家"
つくるまごころ、ひろがる信頼
越智工務店
〒659 芦屋市打出小槌町84番地
TEL (0797) 31－4161(代)

第

二金曜日はサムのパーティ

「レストラン竹園」はあまりに有名だが、ここが外国人の情報交換の場になっているのはご存知？国を離れて暮す彼等の〝我が家〟になろうと、ご主人のサム（智）さんが開いている。あなたも生きた英会話を体験!!

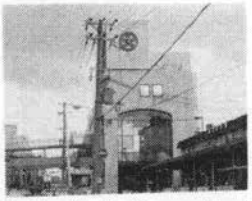


■SAM'S PACE 11：00～21：00 定休第1・3・5 水曜 ☎0797－31－9910

神

秘の国へようこそ

国鉄芦屋駅の横にある、モンテメール内の芦屋大丸では、11月14日から18日に亘って、4Fの催会場で、アンティック・ドール展を開く。



人形は芦屋でよく売れる。の評判通り、関西初公開、日本初公開の人形も含めて約150体のアンティック・ドールが展示される。神秘の眼差しが、あなたを魅了する。

■芦屋大丸 10AM～6PM 木曜定休

暮

らし自然派

阪神芦屋駅山側に静かな空間が広がる。

白い壁に絣の袋。藍染めのティッシュ入れや、木製のイヤリングが並ぶ。ハンドクラフトギャラリー「アートクラフト」は、今年6月にオープンした〝自然〟なギャラリー。一度尋ねてみて下さい。

■阪神芦屋駅山側 10：00～18：00 定休水 ☎0797－32－0256

芝

居に今は燃えてます!!

芦屋ルナ・ホール協会に勤める草間良子さんは、今年から始めた芝居に燃えている。

劇団ふぉるむに所属している彼女は、11月8・9日にルナ・ホールで「ラヴ・レター」という芝居で舞台を踏む。

実年齢より幼く見えるけれど、みずがめ座のA型は、クールで知的に頑張るのだ。

楽しい遊びと夢をプロデュースします

カメヤ

ラポルテ芦屋店 11／1オープン

☎（0797）38－2513

ファッション・ジュエリー

小さくても本物を貴女に……

HAKUHODO

白寶堂

ラポルテ 芦屋店

☎（0797）22－8800

Cake & Coffee

MONTREUX

モントルー

芦屋

阪神芦屋山側

☎(0797)31－1781

串・豆腐料理

嘉門

KAMON

国鉄芦屋山側

11：30～14：00

17：30～21：00

水曜定休

☎(0797)23－1578

コウベ ファッション ソサエティ
★神戸ファッション市民大学OBによるグループ
＜神戸のファッション都市化をめざす＞
K.F.S. news 117
事務局／神戸市中央区東町113－1大神ビル9F
月刊神戸っ子内ＴＥＬ（078）331－2246

●9月のマンスリーサロン

大人っぽい女の服を追求

大里最世子さん

今年度の新しい試みとして、会員の方々が自分自身の仕事・考え方などについて自己紹介をすることになりました。第1回目はブティック魔女の大里最世子さん。

「これまではフェミニンな服を追求してきましたが、今は大人っぽい女の服に凝っています。」と語る大里さんは、先日のカサブランカクラブでのファッションショー「レ・コレクション・パール・エ・モード'86」について、熱っぽくその感想を述べてくれました。

★心のこもった活きた挨拶を

小林幸和氏講演

２年間のテーマ「創る」に続き、今年度のテーマは「活かす」。これに基づき９月のマンスリーサロンは、小林幸和氏のお話です。

小林氏は前神戸新聞社文化事業局局長で、現在は社団法人神戸新聞文化センターの理事長。

仕事柄、いろいろな場所で挨拶する機会の多かった小林氏、奥様の提案で始められた挨拶の記録が３年間で330回分、ノートにすると６冊にもなるそうです。「思い出は多いほど、未来に向かってバラ色の人生が開ける」という言葉が大好きだという小林氏は、記録ノートの中からいくつかの挨拶文を紹介され、その一つ一つについて思い出を語られました。

小林幸和氏

人と人との出会いを大切にされている小林氏ですが、「今の日本人は豊かになりすぎて、古き良き日本の習慣・日本人の心を忘れてしまっている」と、ぜいたくに慣れてしまっている日本の現状をチクリと指摘される場面もあり中身の濃い講演となりました。

さまざまな式典で多数の挨拶をこなされてきた方だけあって、一語一語はっきりと、そしてゆっくりと語られ、１時間半の講演後、会員の方からの質問も積極的にとび出すなど、今年度の幕明けにふさわしく、おだやかな中にも充実感あふれる例会になりました。

●新入会員

平野憲二 ＜ヘアーサロン　ヒラノ＞

かねがね他業種の方とつながりが持てればと思っており、ＫＦＳに入会しました。いろいろな方からいろいろな事を貪欲に吸収し、固定観念にとらわれないクロスオーバーな考え方をしていきたいと思っています。

加藤義子 ＜ビッグメンズショップ　エミヤ＞

神戸のファッションの活性化を計るグループということで、荒津会長のご紹介で入会しました。いろいろな方とお友達になり、勉強したことを自分の店にも反映できればと思っています。

神戸ファッション研究所
設立基金募集中！

●11月のマンスリーサロン

横山和夫氏

日時　11月21日(金)
P.M.６：30～
場所　市立勤労会館
講師　**横山和夫氏**（商業環境計画研究所主宰）
- 生き残るための小売業におけるアクション
- 業態開発と情報武装
- アメリカ繁栄店のスライド（食品業界）

クリスマスパーティー
日時　12月19日(金) P.M.６：30～
場所　生田神社会館
会費　6000円

スポーツ・エッセイXII
《バレーボール》

バレーボールはリズム競技

米田　一典
〈ダイエーバレーボールチーム監督〉

「日本一を目指し、オリンピックで優勝を狙えるチームを育てて欲しい」の中内社長の言葉に十年間お世話になった日立を退社、新天地ダイエーでのチーム作りを決心。昭和五十七年、三十二歳の春でした。

私の生まれた広島県安佐郡（現在広島市）はバレーボールの非常に盛んなところで、小学校の校庭には二十数面のバレーコートが設営され、暇さえあれば、ほとんどの児童が参加して楽しんでおり、私も三年生の頃からバレーボールを始めました。

中学、高校とバレーボールの名門校といわれた「崇徳」に進み、故稲葉正文先生のもとでバレーボールの基本はもちろん精神力も鍛えられ、高校三年の時は、キャプテンそしてセッターとして、インターハイ、国体優勝という貴重な経験をしました。

法政大学の三年の時、友人の紹介で女子の実業団チームの指導に当たることになり、日立の山田重雄先生のもとで特に「女性チームの指導法」を学び、また実践の場として、バレーボールの世界三大大会での優勝をコーチとしてベンチで経験しました。

男のロマンとして自分で新しいものを創ってみたいと思うものの大変勇気のいることであり、また危険な賭けでもありました。

「最短で日本リーグ入り」「日本リーグで即優勝を狙えるチーム作り」の二本立。間違えば「二兎を追うもの……」の故事になりかねない構想でした。

半年間という短い準備期間でしたが、チーム結成式には十八人の選手が勢揃い。モントリオールオリンピックの金メダリスト田中克子（旧姓金坂）、吉田真理子、アメリカナショナルチームのハイマン、クロケットの両エースと心強い豪華メンバー。

翌年から始まった日本リーグへの道。地域リーグ、実業団リーグを勝ち進み、当初の目標どおり最短での日本リーグ入りを果たした。

勝って当たり前と言われるチームで勝ち進むということも大変なことです。個々のプレーヤーは世界の一流でも、バレーボールはチームプレーであり少なくとも六人のプレーヤーの心がひとつにならなければ勝てません。

第35回黒鷲旗全日本選手権大会優勝（1961. 5. 5）

カムバックした金メダルセッター松田を中心に言葉が十分に通じない外人選手、ひと回りも年齢差のある若手選手、こんな障害を乗り越え、日本リーグ入りを果たしてくれた選手には頭が下がる思いでした。

昭和六十年十二月、不安な思いで迎えた日本リーグ開幕、いきなり三連勝と出足快調。しかし続く第四、五戦は連敗、日立に敗れて第一ラウンド四勝三敗となり、昭和六十一年一月二十四日、松江での日立戦。運命の一戦でした。打倒日立にチーム一丸となり女王日立の八十八連勝阻止に燃えに燃えた。しかしスーパーヒーロー、世界の大砲ハイマンは、この一戦の途中でチームの勝利も見ずにコートに倒れた。ハイマンの好きな日本語は「一生懸命」でした。まさに彼女はこの試合に命を賭けたのでした。ハイマンの死は、チームメイトの心の中に「日本一」への思いをかきたてたのでした。初の日本リーグでは惜しくも2位に終りましたが、五月の第三十五回黒鷲旗全日本選手権大会では決勝で日立を破り日本一の座へ。ハイマンに捧げる勝利でした。

恐ろしくなる程順調にチームが育ち、世界の名プレーヤーを手本に若い選手も成長し、四人の選手が全日本チームのメンバーに選ばれました。チーム結成から二年間、東京都下でのジプシー生活。体育館を探し求め、私の運転するワゴン車で移動、限られた時間の中での練習、また大空の下で泥まみれの練習もやりました。

神戸市西区の体育館が完成したのは、五十九年十二月。「やっと腰を落ちつけて練習に取り組める」チームプレーはもちろんのこと個人別練習メニューもできる環境が出来あがりました。

試合は、私がやるのではありません。試合中できるのは、一セットに三十秒のタイムを二回取ることだけです。三十秒では何もできません。六人の呼吸、チームワークが平素の練習でどれだけ培われ、リズムに乗って試合に臨めるかです。監督の仕事は、練習しやすい環境作りをしてやることです。チーム作りは選手の自主性に頼るしかありません。

チームも若返り、四年前にオカッパ頭で結成式に臨み、テレビのフットライトを浴びて目を白黒させていた選手が、いよいよ日本リーグに挑みます。まさにチームの正念場。山をけずってできた新しい町神戸学園都市。昨年のユニバーシアードでバレーボールは男女とも金メダル。

私達も神戸から世界を目指したい。

● Look Sports. ●

バレーボール

★第２回ジャパンカップ
男子バレーボール世界大会
11月13日(木)14：00～　17日(月)16：30～
＜於＞ポートアイランドホール
□ＳＳ席¥10,000～Ｃ席¥1,000

★近畿総合バレーボール男女選手権大会
11月22日(土)、23日(日)　10：00～
＜於＞神戸市立中央体育館
王子スポーツセンター(22日のみ)
□指定席¥2,000　一般¥1,200
小中高生¥500(22日無料)

陸上競技

★第６回神戸全日本女子
20Kロードレース大会
11月２日(日)10：00～
＜於＞ポートピア記念コース

アイスホッケー

★第21回日本アイスホッケーリーグ
11月６日(木)、７日(金)　19：00～
＜於＞ポートアイランドスポーツセンター
□指定席¥2,000・¥1,500　一般¥1,000
小中¥300

スケート

★全日本選抜ショートトラック
スピードスケート選手権大会
11月８日(土)17：00～　９日(日)7：00～
＜於＞ポートアイランドスポーツセンター

アメリカンフットボール

★関西学生アメリカンフットボールリーグ
11月29日(土)、30日(日)13：30～
＜於＞神戸総合運動公園陸上競技場
□一般¥800(¥700)　中高生¥300(¥200)

資料提供／神戸市教育委員会
スポーツイベント推進本部
ＴＥＬ078(332)4859

■見もの・見どころ

＜第２回ジャパンカップ男子バレーボール世界大会＞

―昨年に続き２回目の本大会。今年は11月８日の東京を皮切りに、13、17日の神戸ポートアイランドホールでの最終戦まで、全国の会場で熱戦が展開される。米、ソ、中など世界選手権上位８チームが参加、総当りリーグ戦が行われる本大会の神戸での見どころは、17日、前回３位と２位の日米対決だ。「前回は３位とまあまあの成績に終った日本ですが、今年は各国とも大幅に実力アップしてますから、前回の成績を維持できるかどうか微妙ですね」と見学さん。バレーボールならではの豪快なスパイクが見たいものだ。乞御期待。

兵庫県バレーボール協会　副理事長
見学　哲哉

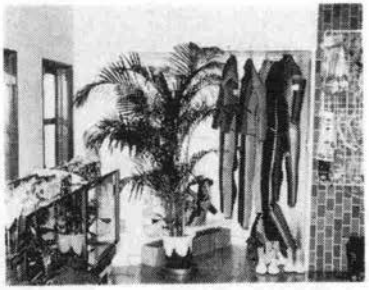
■お問合せ　神戸市教育委員会　スポーツイベント推進本部　☎078－332－4859

●Sports Shop Selection

＜スキューバダイビング・プロショップ＞ダイブ&ダイブ

「スキューバダイビングは夏のスポーツ」なんて言う人は素人。本当の醍醐味を味わうなら海のきれいな秋から冬にかけてのシーズン。というわけでダイビングショップ“ダイブ＆ダイブ”が10月１日オープンした。Ｓ・ダイビングに必要なものは全て同店で揃う他、同時に開校したダイビングスクール“Ｄ＆Ｄ”で技術もマスターできる。つまりハード面とソフト面の両輪を

丸山進店長



ここで揃えることができるわけだ。“PADI”に加盟していて、ライセンスも発行してくれる。今入学すれば、ドライスーツが79,800円になる他全品25％OFF。ビギナーは今がチャンスだ！

★神戸っ子持参の人にはいいことありますヨ
■お問合せ　神戸市中央区中山手通２－４－17
☎078－332－4960

TOWN

北野町の〈ファム〉が提案する

この冬ライト感覚で毛皮を着よう

写真上右より、野田康正社長、毛皮担当の岩元伸五さん、デグレデ染めミンク、銀狐フルスキンブルーフォックス、下右より外商の中川隆さん、ミンクで作ったクマのぬいぐるみ、ジョン・アントニオのラムスキンジャケットに銀狐のマフラーをコーディネイト、ブラックミンク

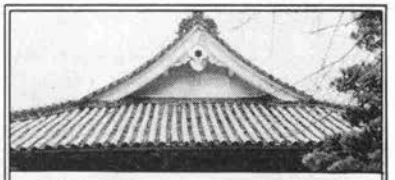
「北野町は、ファッションでもアカ抜けした場所だから、そんな毛皮店づくりをめざしています」と語るのはファーギャラリー〝ファム〟の代表者野田康正さん。

中山手通2丁目の〝にしむら珈琲本店〟を百米北へ上った、ハンター坂のハンタービル2Fにあるモダーンなインテリアで、若い男性販売員の岩元さん、中川さんの三人がプロ意識を持って頑張る毛皮店で、客層も、十代後半から六〇代と幅広い層にアピールしている。

「この冬は、ブラックミンクのロングコートや、銀狐のフルスキン（九匹もの）のハーフコートなどがおすすめですね。特に銀狐は、ドル換算の関係もあって、サガの原皮（スカンジナビア地方）のケープなしのフルスキンがお安く揃っています。今、毛皮はブランド指向が強く、マリオ・ヴァレンチノヴァレンチノ・ガラバーニ、ピエール・バルマン、ギ・ラ・ロッシュ、ランバンなど大変な人気ですよ。

私たちは二十代の若いスタッフなので、気軽に立ち寄って下さって、ライト感覚で毛皮を着てほしいと思います。それからイタリーものスカートも若い人にはすてきですよ」と、ここにしかないオリジナルが魅力的。

ファーギャラリー／ファム＝神戸市中央区中山手通2丁目14ノ13　ハンタービル2F
☎078（221）8885・8886



湯の街
有馬歳時記

★秋風に吹かれて 有馬への道を歩く

爽やかな季節となった。

この季節、神戸市民にとっての〝贅沢〟は、六甲山の散策だ。市街地からわずかの時間で、そこはもう大自然の只中。六甲山を縦横に走るハイキングコース。その中の幾つかは有馬温泉へ向かう。

〝温泉へのせせらぎの渓道〟は、六甲山上から紅葉谷を経て有馬温泉へと続く七キロで家族向き。

（阪急六甲駅―市バス10分―六甲ケーブル下駅―ケーブル10分―同山上駅―徒歩2K40分―十国展望台―徒歩1K15分―極楽茶屋―徒歩4K80分―有馬）

湯槽谷山（ゆぶねだにやま）～灰形山～落葉山から有馬への八キロの行程は〝苔むした樹林の尾根道〟。別名〝有馬三山縦走コース〟または〝有馬スカイライン〟と呼ばれている。それだけ眺望もよく道も整備されているが、健脚向きである。

（六甲ケーブル山上駅―3K50分―極楽茶屋―2K60分―湯槽谷山峠―0.5K20分―湯槽谷山頂―1K40分―灰形山頂―1K40分―落葉山頂―0.5K20分―有馬）

熟達者向きの〝有馬四十八滝めぐり〟は登山の醍醐味が味わえる。

特に冬場、凍結した滝は、登るには相当の技術が必要だが、なかなか素晴しいものだ。全十三キロ。

（六甲ケーブル山上駅―3K50分―極楽茶屋―2.5K30分―一軒茶屋―1K30分―大安相滝―0.3K10分―白竜滝―0.3K10分―白石滝―0.3K10分―屏風滝―0.2K5分―仮位滝―0.3K10分―百間滝―0.4K15分―紅葉谷道―1K20分―蜘蛛滝―0.3K10分―蘆滝―0.2K5分―紅葉谷道―1.2K15分―湯槽谷出合―1K15分―鉄ガ滝―1K15分―有馬）

その他、六甲山上（一軒茶屋）～吉高神社～射場山中腹～有馬の〝魚屋道（ととやみち）コース〟（五キロ、一般向き）や、神鉄有馬口～逢山峡～茶園谷～湯槽谷峠～湯槽谷～射場堰堤～有馬の〝有馬グリーンコース〟（九キロ、一般向き）もそれぞれに趣きがある。

このように有馬温泉へは、文字通り〝足〟を使って行くことが出来る。これも有馬のもつ魅力の一つだといえるだろう。

しかも同じコースを歩いても、四季折々に表情が異なる。だから歩く前には〝下調べ〟も必要だが、ぜひともこの〝贅沢〟を味わっていただきたい。

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う
Sunny Side up
テニスクラブ
TEL (078) 903—1024
木造りの宿 御所坊
TEL (078) 904—0551

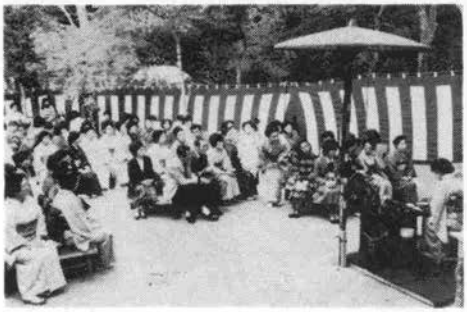
自然の恵みを
湯けむりに伝える
政府登録国際観光旅館
古泉閣
TEL (078) 904-0731

結婚式場を完備しています
伝統と格式を誇る
兵衛 向陽閣
景勝高台の近代旅館
TEL (078) 904-0501(代)

飲山は典雅な
日本風の館です
国際観光旅館
飲山
TEL (078) 904-0701(代)

●11月のトピックス●

有馬大茶会



瑞宝寺跡公園での野点

毎年、十一月二、三両日、有馬温泉では大茶会が開かれる。

有馬温泉には、古来から文人墨客が多数訪れているが、なかでも太閤豊臣秀吉は、こよなく、有馬温泉を愛し、入湯も十数回に及んだとの記録がある。その間には、千利久とともに阿弥陀堂にて度々茶会を開いてもいる。そのとき用いた茶釜が、阿弥陀堂釜として今日に伝えられ、善福寺の寺宝となっている。

以来、秀吉を偲ぶ茶会が連綿と続いている。

今年も二日午前十時から表千家家元によって、善福寺にて秀吉の慰霊法要と献茶式が行われる。また両日、有馬グランドホテル、古泉閣、念仏寺、瑞宝寺跡公園ではそれぞれ茶席がもたれる。

とりわけ瑞宝寺跡公園は紅葉の素晴らしさでつとに有名であり、大茶会での野点は毎年人気を呼んでいる。

〈主催〉有馬温泉観光協会

敷地内から湧きでる
日本最古の温泉"有馬温泉"
阪急ホテルチェーン
有馬ビューホテル
TEL (078) 904-2295(代)
●
温泉と演芸と遊技場
有馬ヘルスセンター
TEL (078) 904-2291

雅ただようくつろぎの館
中の坊瑞苑
TEL (078) 904-0781
会議セミナーから御家族づれまで
有馬グランドホテル
TEL (078) 904-0181

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」
銀水荘
別館 楽山
TEL (078) 904-0622
別館 光楽
TEL (078) 904-3656

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館
陵楓閣
TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115